

子どもの日本語教育研究会 第2回大会

日本国内外で、複数言語環境下で日本語を学ぶ子どもたちへの教育に関し、学校や地域の現場で実践に携わっている方やその研究を進めている方に発表と交流の場を提供します。子どもたちの日本語教育の「いま」を把握し、課題を共有して、実践、研究の展開に可能性について具体的に議論しましょう。

1 日時・場所

日時:2017年3月11日(土) 10:00-17:10

場所:早稲田大学 早稲田キャンパス 22号館

〒169-8050 東京都 新宿区西早稲田 1-7-14

(※早稲田キャンパス北門横/中央図書館 斜め向いの黄色いビル)

★資料代として500円を申し受けます。



2 プログラム

10:00~10:10 開会・趣旨説明 会場:201

10:10~12:00 実践・研究の発表(ポスターセッション)① ★発表者・題目・会場は次頁

— 11:00~11:10 移動 —

実践・研究の発表(ポスターセッション)②

12:00~13:00 昼食休憩

13:00~14:50 パネルセッション(研究会企画パネル) 会場:201

「複数言語環境下にある子どもの日本語教育と特別支援教育の接点と課題」

特別支援教育の専門家、精神医療・カウンセリングの専門家、学校現場や地域でこの課題に取り組んで活動なさっている方に専門的立場からの情報提供や事例の紹介をしていただき、テーマに関するディスカッションを行います。

パネリスト 高橋 登 (大阪教育大学)

田中 ネリ (明治学院大学)

杉本 真弓・澤根 千英子 (浜松市立南の星小学校)

清長 豊 (NPO 法人アジャスト)

コーディネータ 池上 摩希子 (早稲田大学)

15:00~17:00 パネルセッション(公募パネル) 会場:206/201 ★同時実施

■パネルセッション1 「日本語で「学ぶ力」を育むJSLカリキュラムとは」 206会場

安西由香里・伊藤康次・高岡忠史 (墨田区立錦糸小学校)

中野裕美子 (墨田国際学習センター)

■パネルセッション2 「日本語指導を担当する加配教員の役割と可能性」 201会場

齋藤ひろみ・菅原雅枝 (東京学芸大学) 横溝亮 (横浜市立並木第一小学校)

西村綾子 (福岡市教育委員会) 齋藤潔 (文部科学省初等中等教育局国際教育課)

17:00~17:10 全体会・閉会

<ポスターセッション 発表者・発表題目>

ポスターセッション1 10:10-11:00

ポスターセッション2 11:10-12:00(教室・NO:赤字)

教室	NO		発表者	発表題目
202	1	研究 発表	富田江美子(一橋大学大学院修士課程 院生)	外国にルーツを持つ子どもの「言語の捉え方」 ー学齡超過で来日したネパールの子どもの 縦断調査からー
202	2	研究 発表	秋山 幸/石井恵理子(早稲田大学大学 院日本語教育研究科 院生/ 東京女子大学)	カナダで育つ日本語背景の幼児の親が抱える 課題解決に向けたネットワーキング
202	3	研究 発表	工藤聖子/濱久保美幸/齋藤ひろみ (東京学芸大学大学院修了/院生/東京 学芸大学)	外国人児童の文法的適格性の発達 ー作文の縦断調査からー
203	4	研究 発表	山下佳那子(お茶の水女子大学大学院 生)	JSL高校生に対する多義動詞の指導効果の 検証 ー教科書で 사용되는用法に着目してー
203	5	実践 発表	伊奈垣圭映(大阪市立野里小学校)	中国語を母語とする子どもに漢字指導する際の 注意点と工夫
203	6	実践 発表	佐藤康(伊勢崎市立境南中学校)	自らの考えを深め合う作文学習 ー学習参加者の対話による再構成ー
204	7	実践 発表	中村 淳子(横浜市立義務教育学校霧 が丘学園 国際教室)	内容の系統性と日本語指導を取り入れた算数学 習支援の実践
204	8	実践 発表	長谷部倫子(明晴学園バイリンガルろう 教育支援室)	ろう児の日本語を豊かにするために ー多読読み物と作文指導ー
205	9	実践 発表	藤原優美(東京大学教養学部附属グロ ーバルコミュニケーション研究センター)	実践例から見た日本語支援における諸問題点
205	10	実践 発表	黒田協子(神奈川県立相模原向陽館高 校)	生徒が先生になっちゃおう! ー生徒主体の母語体験ワークショップー
206	11	実践 発表	奥村恵子(早稲田大学日本語教育研究 センター)	オーストラリアのコミュニティランゲージスクール における日本語教育の在り方
206	12	研究 発表	Han Makara(東京学芸大学大学院生)	カンボジアの「高校における日本教育」に関する 意識調査 ー第二外国語としての導入に向けてー
206	13	研究 発表	齋藤由香利(同志社大学大学院院生)	日本語指導が必要な生徒の高校進学過程 ー高校生と日本語教育支援者への インタビューからー
206	14	実践 発表	坪内 好子(特定非営利活動法人 多文 化共生センター大阪)	多文化な子どもへの支援 ー高校入試へのサポートとはー
207	15	実践 発表	荒木大岳妻井瑞季・岸野彩花・小林奈 央・後藤亜也佳・小林由芽(東京外国語 大学 学部学生)	外国につながる子どもと学生がともに歩む場 ー府中市国際交流サロンでの取り組みー
207	16	実践 発表	當房詠子・平田歩(梅光学院大学)	外国人散在地域での「日本語指導ワークショッ プ」の試み
207	17	実践 発表	西原明子(東京外国語大学 学生課・ボ ランティア活動スペース)	日本語学習支援活動を通じての学生の自発的な 学びと成長 ー東京外国語大学学生とボラン ティア・コーディネーターの取り組みー